

「札幌こどもミュージカル」

代表：岩城節子

1) 東日本大震災によって、活動に何か影響がありましたか？

活動が自粛ムードでやりにくくなりましたが、逆に子供達が、以前経験したゼノゼフロスキーのミュージカルでの弱い人を分けへだてなく助ける愛の心、アイヌのポロリタンのミュージカルの洪水から皆を助けるお話等を思い出し、私達に出来る事は、歌で皆さんを元気づけそして、被災者の子供達と友達になりたいと言い出しました。今の世相は、自分の事ばかり考える人ではなくいつもまわりにいる人の事も遠くにいる人も事も考えるという事を・・・。

2) 震災地域への支援について、既に実施したことや今後の予定、やりたいことなどがありましたら、お書きください。

子供達の提案によって、札幌に新しく出来た、地下空間で4月9日に支援のコンサートを開き（1日に4回）歌で訴え、募金を4回で163万円を集めて、日本赤十字に送金しました。更に今は、支援の輪のための今年の「よさこいソーラン」に参加しようと子供達は頑張っております。練習期間が一月月できついですけれど今の主旨を理解しがんばっております。子供達が伝わるようにと。

3) 被災地域で文化活動に関わる方へメッセージがありましたらお寄せください。

子供達が是非仲良くなりたいと云ってます。場所やお名前がわかればなお有難いです。